

2021 年度実施概要

学校名

竹富町立竹富小中学校

採択活動名

郷土愛に燃える竹富っ子

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 八重山郡内の他の島を知ろう	全学年	総合
2. もずくを使った料理づくり	中学生	家庭科
3. 私たちの島々～マイクロフトプロジェクト～	小学 5, 6 年	総合

取り組みの概要

本校の海洋教育の目標として

- ふるさとの自然に関心を持ち、海の環境保全という視点で協同的な学習の良さを知る。
 - 海を愛し、未来に向けて守っていこうとする態度を養い、自らの生活の在り方を考える。
 - 探求、まとめ、表現などの学習活動を取り入れ、目的や意図に応じて表現する力、発信する力を高める。
- を掲げ、全学年での学習活動や各学年の探究テーマに応じた学習活動を展開した。
- ここでは、代表的な学習活動を紹介していく。

① 4月28日（水）他の島を知ろう（西表島、由布島）事前学習

「竹富の人は由布島でどんな生活をしていたのかな？」のテーマのもと、講師をお招きして、水資源に乏しい竹富島は、船に乗って西表島や由布島に渡り稲作を行っていたお話を聞くことができた。

② 4月30日（金）もずく採り

「海に親しむ」「海を活用する」のテーマのもと、もずく採りを行った。中学生を採ったもずくを使って、自ら献立を考え、料理することができた。

③ 5月7日（金）春の西表島遠足「他の島を知ろう」

水資源が乏しい竹富の人たちが食料を求めて、西表島や由布島に渡り稲作を行っていたことを事前学習で学び、実際に訪れることができた。西表島では中学生はカヌー体験をした。小学生は野生動物保護センターで西表島の豊かな自然や動物について学ぶことができた。また、小中児童生徒全員で由布島に訪れ、小学校跡地でお弁当を食べ、当時の様子に思いを馳せることができた。

④ 7月9日（金）シュノーケリング体験をして海の生き物をスケッチしよう

子ども達は、「昨年度グラスボートに乗って見た珊瑚の白化している様子」と「今年度シュノーケル体験で見た珊瑚が生き生きしている様子の対比を見ることができてより海の生物に親しみを持つことができ、同時に綺麗な海を残したい、という思いが強くなったようだ。

⑤ 9月24日（金）種取祭事前学習 神司と御嶽巡りの旅 ～種取祭の由来伝承にせまる～

子ども達の思いが実現し、神司さん達から種子取祭の由来伝承についてお話を伺うことができた。何より、島にとって、子供たちは島の宝であることをメッセージとして何度も伝えてくれた。また、神司のお話をDVDにまとめ、保護者全員に配布することができ、伝統文化の継承につながった。

活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)

①



②



③



④



⑤

